

# 能代市人口ビジョン改訂及び次期総合戦略の策定について

本市では、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成27（2015）年度に「能代市人口ビジョン」、令和2（2020）年度に「第2期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定している。同戦略は令和6（2024）年度に最終年度を迎えるが、地方創生の更なる充実・強化に向け、切れ目なく各種施策を推進する必要があることから、国が策定したデジタル田園都市国家構想総合戦略、県の新秋田元気創造プランを勘案のうえ、本市の地域特性を踏まえた能代市人口ビジョンの改訂及び次期能代市総合戦略を策定する。

## 1 能代市人口ビジョンの改訂について

### （1）改訂趣旨

次期総合戦略の策定にあたり、現行の人口ビジョン策定後の人口動向や国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」）の推計を踏まえ、市の人口の現状分析及び将来人口等の推計を行い、人口ビジョンを改訂する。

#### <参考>

平成27（2015）年度：能代市人口ビジョンの策定（基準：平成22（2010）年国勢調査）

令和2（2020）年度：能代市人口ビジョンの時点推計（基準：平成27（2015）年国勢調査）

### （2）改訂の主なポイント

- ①令和52（2070）年までの将来人口等の推計（現行人口ビジョンは令和42（2060）年まで）
- ②令和2（2020）年国勢調査等のデータを基に、現行人口ビジョン策定後の人口動向を分析
- ③現行人口ビジョンの項目を基本としつつ、少子化等に関する分析項目を追加
- ④人口の将来展望に関するアンケート調査、分析
  - ・結婚、妊娠、出産、子育てに関する意識、希望調査
    - ※新型コロナウイルス感染症の流行による結婚、出産への影響も調査
  - ・雇用、就業に関する調査
  - ・高校生の進路希望等に関する調査
  - ・社会移動に関する調査（転入、転出した要因等の分析）

#### <参考>

令和4（2022）年：「秋田県人口ビジョン」の改訂

令和5（2023）年：社人研による将来推計人口（令和5年推計）の公表

## 2 次期総合戦略の策定について

### (1) 策定趣旨

令和2（2020）年度に策定した「第2期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が令和6（2024）年度に最終年度を迎えることから、切れ目なく各種施策を推進するため、国の戦略に基づき総合戦略を策定する。

#### <参考>

第1期総合戦略の策定 <推進期間：平成27～令和1（2015～2019）年度>

第2期総合戦略の策定 <推進期間：令和2～6（2020～2024）年度>

### (2) 策定の主なポイント

①本市の現状と課題を整理し、国が策定したデジタル田園都市国家構想総合戦略を勘案のうえ、デジタル技術を活用した施策等、新たな視点や考え方を取り入れた総合戦略を策定する。

②本市の総合戦略の推進期間はこれまで5年間としてきたが、国の総合戦略、市の総合計画の期間を勘案し、次期総合戦略は令和7～10（2025～2028）年度の4年間とする。

#### <参考>

○国：デジタル田園都市国家構想総合戦略 <令和5～9（2023～2027）年度>

<基本目標> ①地方に仕事をつくる

②人の流れをつくる

③結婚・出産・子育ての希望をかなえる

④魅力的な地域をつくる

○秋田県：新秋田元気創造プラン <令和4～7（2022～2025）年度>

○能代市：総合計画後期基本計画 <令和5～9（2023～2027）年度>

### 3 スケジュール

● 令和5（2023）年度

	人口ビジョン	次期総合戦略	総合戦略会議
12月	人口の現状分析（～4月）	/	
1月	アンケート調査票設計		第2回
2月	アンケート調査実施		
3月	アンケート集計		

● 令和6（2024）年度

	人口ビジョン	次期総合戦略	総合戦略会議
4月	アンケート分析・まとめ	①社会動向、現状と課題の整理 ②先進事例等の調査	
5月	人口の将来推計（～6月）		第1回
6月			③あるべき姿導出・課題特定
7月	人口の将来展望の導出	④施策の検討・導出	
8月	素案作成	⑤K P I 設定	第2回
9月		骨子案作成	
10月			第3回
11月		骨子案補正	
12月		素案作成	
1月		パブリックコメント実施	第4回
2月		素案の補正・校正	第5回
3月	人口ビジョン改訂	次期総合戦略策定	